

立江中学校・坂野中学校の歴史と伝統を受け継ぐ新中学校



小松島南中学校が開校しました

小松島南中学校で4月8日、開校式が執り行われました。

式典には、2年生と3年生の生徒248名や教職員のほか、多数の関係者が出席し、新しい学びやの門出を祝いました。

開式にあたり、濱田保徳市長が小松島南中学校の開校を宣言し、「小松島南中学校が輝かしい伝統を創り上げ、未来に向かって発展していくことを強く祈念するとともに、今後とも本校が地域に根ざした中学校となるよう、温かいご理解と一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。」と式辞を述べました。

また、市教育委員会を代表して吉岡誠教育長が「生徒の皆さん、校舎を大切に、仲間を大切に、そして感謝

の気持ちを忘れず、日々の学習に取り組まれることを心から期待しています。また、教職員の皆様には、夢と希望にあふれる生徒たちへのご指導よろしくお願います。」とあいさつしました。



あいさつを行う吉岡誠教育長



関貫勉校長のあいさつを真剣に聴く生徒

続いて校旗授与が行われ、濱田保徳市長から関貫勉校長へ小松島南中学校の校章が入った校旗が手渡されました。

校旗を受け取った関貫勉校長は「我々教職員一同、統合されました小松島南中学校で、生徒とともに新たな校風と歴史を築いていくために全力を尽くす覚悟であります。皆様には今後とも本校へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。」とあいさつしました。



生徒代表宣誓を行う角矢隆成さん(右)と吉田浩成さん(左)

市議会を代表して井村保裕議長のあいさつなどが行われた後、最後に生徒を代表して、角矢隆成さん(旧立江中学校の生徒会長)と吉田浩成さん(旧坂野中学校の生徒会長)の3年生2人が「小松島南中学校の最初の生徒であるという自覚と責任を持つとともに、立江中学校と坂野中学校の両校の校風や伝統を大切に、そして、人を敬うことのできる中学生になること、また、地域の方々に愛される中学生になることを誓います。」と宣誓しました。

小松島南中学校入学式
新入生107名が出席

4月11日、小松島南中学校で入学式が行われ、保護者が見守る中、新入生107名が中学生としての第一歩を踏み出しました。



小松島南中学校入学式の様子

小松島南中学校では、全校生徒355名が新しい校舎での学校生活を始めました。校訓「敬」のもと、教育活動が進められていきます。

